

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.40)

## 1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は6月28日から運転再開をいたしました。

運転再開にあたっては、まず、運転停止時に豊田施設内に残っていたPCB廃棄物を優先して処理を行い、7月17日にPCB廃棄物の受け入れを再開し、下表のとおり処理しました。

約5ヶ月間運転を停止していたため、①設備が問題なく安全に運転できているか、②作業員が安全で確実な操作、動作確認を行っているか、等を一つ一つ確認しながら処理を行っています。

このため、現在、処理能力の約30%程度で運転をしていますが、今後は安全性を確認しながら、少しずつ処理量を増やしていく予定です。

19年6～7月の操業実績

種 別	受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ	128 台	104 台
大型トランス	1 台	1 台
小型トランス	8 台	13 台
車載型トランス	2 台	2 台

※1 受け入れ後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するので、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。

※2 小型トランスの抜油・解体台数が受入台数より多いのは、停止前に受け入れたものも含まれているためです。



再開後のPCB廃棄物収集運搬の状況



再開後のPCB廃棄物の受け入れ

## 2. PCB廃棄物の8月の受入計画

19年8月の受入計画

種 別	受入予定台数
コンデンサ	175 台
大型トランス	1 台
小型トランス	8 台
車載型トランス	0 台

8月のPCB廃棄物の受け入れは、施設の処理計画に合わせて左表のとおり計画しています。

コンデンサは、豊田市内の2保管事業者から170台、愛知県内の5保管事業者から5台を受け入れます。また、大型・小型トランスは愛知県内の2保管事業者から9台を受け入れる予定です。

なお、①現在、処理能力を抑え安全を最優先に処理を行っているため、②また、8月は定期点検による施設停止のため、受入台数を制限しています。

今後は、施設の処理状況を勘案して、受入台数を少しずつ増やしていきます。

## 3. 運転再開に伴う収集運搬業者への説明について

7月3日、新規受入の再開に先だて、認定済の収集運搬事業者(全14社)に対して説明会を催しました。

説明会の内容は主に以下のとおりです。

- ① 当面の受入計画について
- ② 運転停止に伴い収集運搬も長期停止していたため、収集運搬の再開にあたっては、あらためて作業手順等を確認して、安全・確実に、かつ慎重に行うこと

豊田施設内の安全・確実な操業のみならず、PCB廃棄物の保管場所から豊田施設まで運び込まれるまでの間も、安全・確実な収集運搬を行うよう啓発・指導しています。



収集運搬事業者説明会の状況

## 4. 収集運搬業者の搬入訓練



搬入訓練の様子

PCB廃棄物を豊田施設へ運搬できる収集運搬業者は、弊社の認定を受けた業者に限定しています。

ただし、認定を受けてすぐにPCB廃棄物を運搬するのではなく、安全・確実な収集運搬を行うために、事前に必ず搬入訓練を行っています。

認定を受けた全14社のうち、これまで10社が訓練を受けましたが、残りの4社については運転再開後の7月に行い、認定を受けた全ての業者の訓練が終了しました。

なお、認定を受けた収集運搬業者の情報については、以下のアドレスをご参照ください。

【認定された収集運搬業者に関する情報】

<http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/acceptance/pdf/toyotashungaiasha.pdf>

## 5. 環境安全への取り組み状況

### (1) 設計思想の再確認

施設を安全確実に運転するためには、社員が施設の設計思想を熟知していることが重要です。このため、運転再開後も設計・施工した技術者による教育を継続的に実施し、設計思想の再確認を行っています。7月は、『蒸留塔の意義と役割』、『攪拌洗浄の原理と運転指針』を実施しました。今後も繰り返して教育を実施し、社員一人ひとりの資質が向上するように努めてまいります。

### (2) 安全衛生パトロール

豊田施設では、毎月1回、設備ごとに①安全作業基準を順守して運転作業を行っているか、②作業場所周辺に妨げになるようなものや怪我をするようなもの等はないか、③3S(整理、整頓、清掃)ができていないか等を確認するため、安全衛生パトロールを行っています。

このパトロールによって改善・改良点が判明した場合は、随時是正措置を行い、安全な作業環境の維持を図っています。



設計思想セミナー受講状況



安全衛生パトロール状況

## 6. 施設の定期点検等のお知らせ

豊田施設では、年3回(春期、夏期、冬期)定期点検を行っています。

今回は夏期の点検を行うため、8月17日から施設を停止し、8月20日～29日までの間、設備全般(受入、払出、抜油・解体、洗浄、PCB無害化处理等)を点検します。

点検後、施設を立ち上げて、9月4日から処理を再開する予定です。

通常の定期点検のほか、前回(春期)の定期点検以降に発生した設備の軽微な不具合への対策や改善工事も併せて行い、設備の作業性・安全性を向上させます。



前回定期点検の様子(蒸留塔)

### 連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>